Clarion

トヨタ・日産・ホンダ・三菱・マツダ・
ダイハツ・スズキ車ジャストフィット
17cm マルチアキシャル ·3WAY スピーカー

SRT1700

取付説明書

このたびは、クラリオン商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

- 安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの『**取付説明書**』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 保証書はお買い求めの販売店で記入いたしますので、内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

アフターサービスについて

■ この商品の保証期間は、お買い求めの日より 1 年間です。保証期間中に、正常な状態で故障が発生した場合、無料で修理いたします。ただし、脱着にともなう工賃は、お客様のご負担となります。

万一、故障が発生した場合には、お買い求めの販売店あるいは最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

■ 保証期間経過後の故障につきましては、お買い求めの販売店あるいは最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

クラリオン株式会社

本社事務所：
〒 330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心 7-2
Clarion ホームページ : http://www.clarion.co.jp
お客様相談室　フリーダイヤル : **0120-112-140**

ご購入年月日	年　月　日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

お客様へ　····ご購入年月日、ご購入店名などを記入されるとお問い合わせ等のときに便利です。

Printed in China　2010/3

販売店様へ

本書は、取付説明書と保証書を兼用していますので、
必ずお買上日、貴店名、住所、電話番号をご記入の上、
お客様へお渡しください。

保証書　持込修理

※保証期間	お買い上げ日　年　月　日より	1年間
	ご住所 お名前　様 電話　(　)	

※印欄に記入のない場合は無効となりますのでご確認ください。

クラリオン株式会社

本社事務所　〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7-2

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
ご転居、ご贈答等でお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合は、最寄りの修理相談窓口にご相談ください。

※販売店	住所·店名　TEL.　(　)

見本

無料修理規定(必ずお読みください)

1 取付説明書·本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には保証期間内に於いて、お買い上げの販売店又は弊社のサービスネットワークにて無料修理致します。
2 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に伴う送料、出張料、取付、取外しなどの費用はお客様負担となります。又、保証修理した際に取外した部品は弊社の所有となりますのであらかじめご了承下さい。
3 ご転居·ご贈答等で、本保証書に記入してあるお買上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社修理相談窓口へご相談ください。
4 保証期間内でも次の場合には有料修理となりますのであらかじめご了承ください。
イ. ご使用の誤り及び不当な修理や改造による故障又は損傷。
ロ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障又は損傷。
ハ.火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害等による故障又は損傷。
ニ.業務用としての長時間使用または一般車両以外(船舶、家庭用電源等)に使用された場合の故障又は損傷。
ホ. 本保証書の提示がない場合。
ヘ.本保証書にお買上げ年月日·お客様名·販売店名など、所定事項の記入がない場合、又は記載字句を書き換えられた場合。
ト. 正常なご使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
5 本保証書は日本国内に於てのみ有効です。
(This warranty is valid in Japan)
6 本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

修理メモ	

※ 保証書は本書に明示した期間条件のもとに於いて無料修理をお約束するものです。従って保証書についてお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店、又は弊社修理相談窓口にお問い合わせください。

安全に正しくお使いいただくために

- 安全のため、ご使用の前に『**取付説明書**』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後はいつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

⚠警　告

●取付作業前には、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す…
ショート事故による感電やけがの原因となります。 (注意)

●エアバッグの動作を妨げる場所には 、絶対に本機の取付と配線をしない…
エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線をすると交通事故の際 、エアバッグシステムが正常に動作しないため 、事故の原因となります。 (禁止)

●車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意する。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施す…
火災や感電の原因となります。 (注意)

●本機を分解したり、改造しない…
事故や火災、感電の原因となります。 (分解禁止)

●音が出ないなどの故障状態で使用しない…
事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。 (禁止)

●万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなど異常が起こりましたら、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口に相談する…
そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。 (禁止)

⚠注　意

●本機の取付および取付の変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店、または弊社修理相談窓口に依頼する…
専門技術と経験が必要です。 (強制)

●取付説明書で指定された通りに接続する…
正規の接続を行わないと 、火災や事故の原因となることがあります。 (強制)

●必ず付属の部品を指定通りに使用する…
指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして、事故や故障などの原因となることがあります。 (強制)

●コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する…
コード類が車体部分との接触により、すり切れてショートし、事故や火災の原因となることがあります。 (強制)

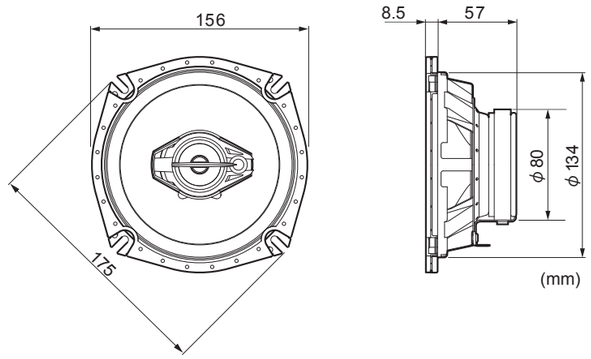
●音声が割れる 、歪むなどの異常状態で使用しない…
火災の原因となることがあります。 (禁止)

取扱上のご注意

- 本機のコーン紙は、スピーカーの性能を改善するためにデリケートな材質で構成され、非常に傷つきやすくなっています。本機スピーカー性能の低下を招きますので、コーン紙を触ったりこすったりしないでください。
- ツィーターのメッキ部分は、光沢が損なわれる場合がありますので、手で触ったりこすったりしないようにお願いします。

定格表

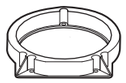
スピーカー形式	：17cm マルチアキシャル・3WAY スピーカー (2 本 1 組)
使用ユニット	
ウーファー	：17cm TM-MIPP コーン
ミッドレンジ	：3cm アルミ蒸着 PEI バランスドライブ
ツィーター	：0.8cm ピエゾドーム
公称インピーダンス	：4 Ω
瞬間最大入力	：160W
定格入力	：40W
出力音圧レベル	：92dB/W/m
再生周波数帯域	：28 ～ 50,000Hz
クロスオーバー周波数	：5,000Hz、15,000Hz
ミッドレンジ	：－ 6dB/oct.
ツィーター	：－ 10dB/oct.
質　量	：695g(1 本あたり)
外形寸法	：156(W) × 156(H) × 65.5(D)mm
(埋込寸法)	：(134(W) × 134(H)×57(D)mm)



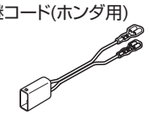
※上記仕様および外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。

付属品

①ブラケット(ホンダ用) …2



②中継コード(ホンダ用) …2



③中継コード(450mm) …2

④エレクトロタップ …4

⑤クッションテープ …4

⑥アタッチメント(大) …2

⑦アタッチメント(小) …4

⑧タッピングスクリュー(φ4×16)…8

⑨座付タッピングスクリュー(φ5×16)…8

⑩タッピングスクリュー(φ5×20)…6

⑪六角頭タッピングスクリュー(φ6×16)…8

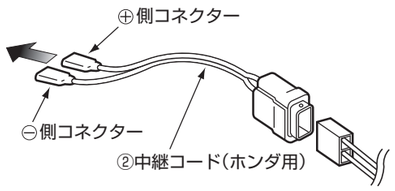
⑫平ワッシャー …8

⑬取付説明書(本書) …1

結線方法

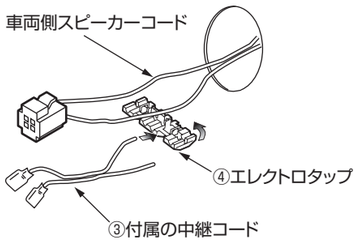
■ ホンダ車結線例

中継コードの⊕端子、⊖端子をスピーカーのターミナルに接続します。



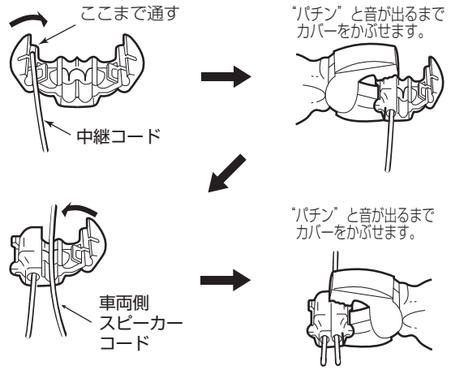
■ 付属中継コード（450mm）を使用する場合

④エレクトロタップを使用して、③中継コードを車両側スピーカーコードに接続します。



※中継コードは、必要に応じて長さをカットしてご使用ください。

●エレクトロタップの取付方法



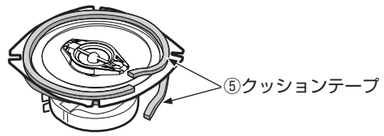
ご注意

エレクトロタップを取り付ける際は、極性に注意して取り付けてください。又、爪が確実にロックするまで、締め付けてください。止め方が悪いと接触不良の恐れがあります。

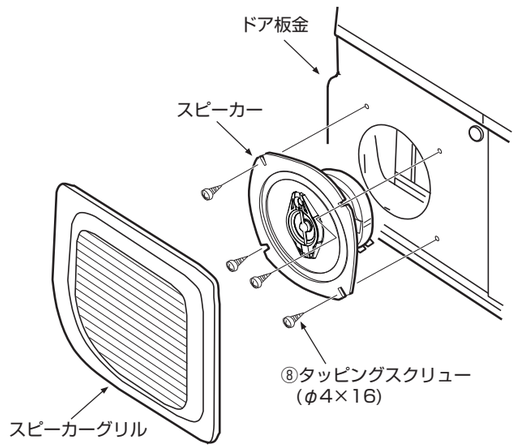
フロントドア / リアトレイ取付例

ご注意

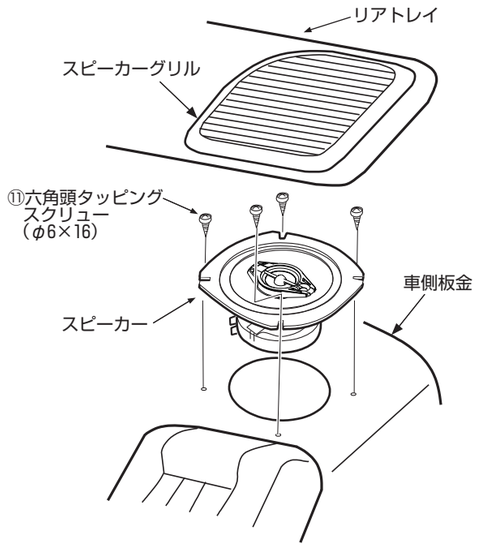
スピーカーとスピーカーグリルとの間にすき間があく場合には、付属の⑤クッションテープをスピーカーフレームの表と裏側に貼り付けてください。



■ フロントドア

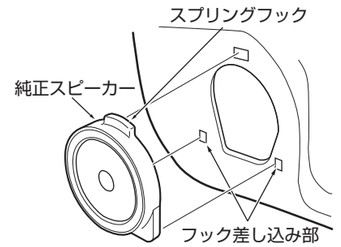


■ リアトレイ

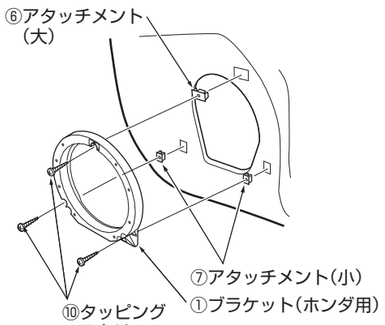


ホンダ車取付例

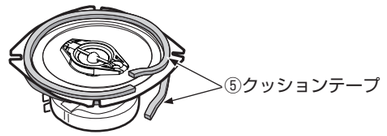
1. 上部のスプリングフックを外した後、下部２ケ所のフック差し込み部を上方にスライドさせて、取り付けてある純正スピーカーを外します。
   ※上部がタッピングスクリューで固定されているときは、タッピングスクリューを外します。



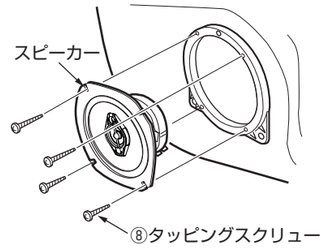
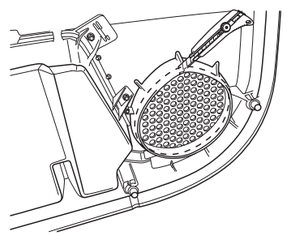
2. タッピングスクリューを使用して①ブラケットを取り付けます。



3. 付属の⑤クッションテープをスピーカーフレームの表と裏側に貼り付けます。



4. ⑧タッピングスクリューでスピーカーを取り付けます。



※スピーカーがドアトリム内側のリブに接触する場合は、リブを５～10mm 程度カットし、スピーカーとの干渉を防ぎます。